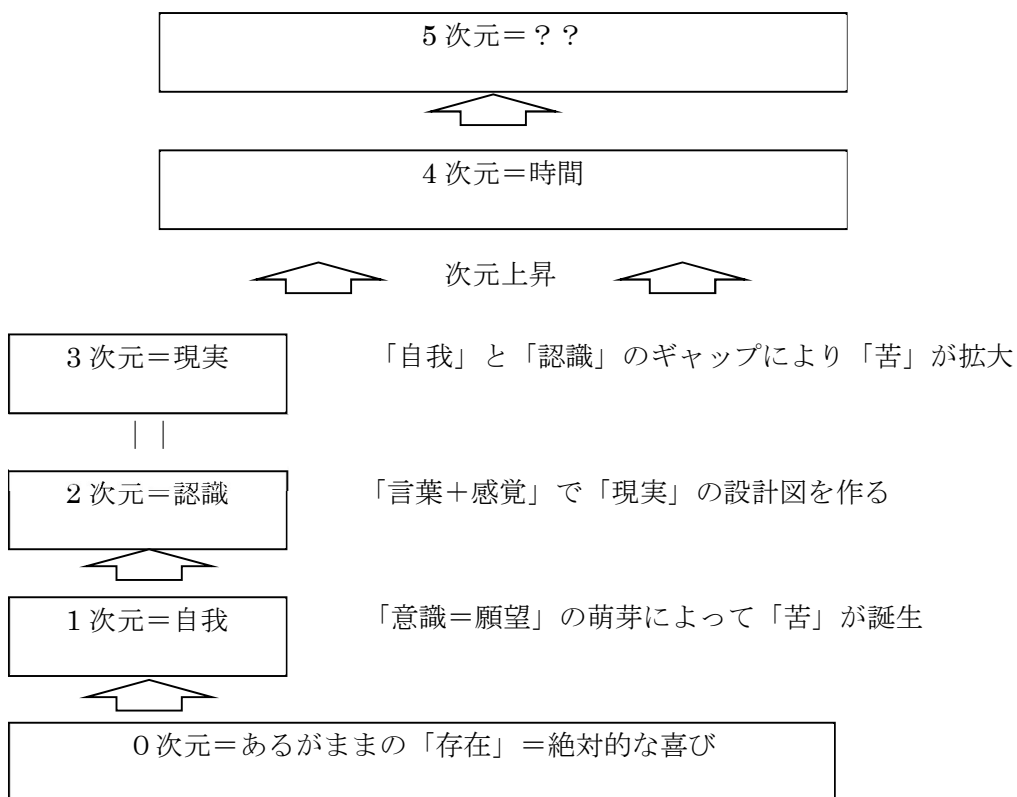


# アウルズ・アカデミー特講～パラレルワールドの歩き方～

## 1. 0次元から5次元へ

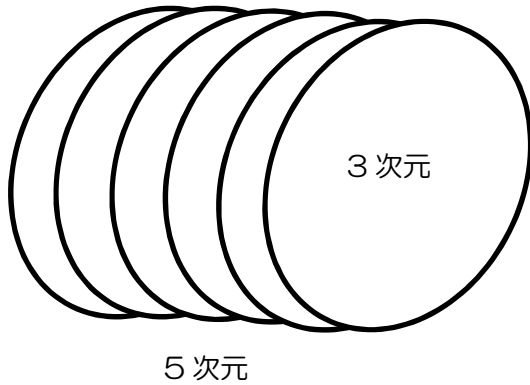
- 0次元：実体がなく位置だけがある「空」の世界＝存在
- 1次元：幅がなく長さだけがある世界＝自我
- 2次元：高さがなく面積だけがある世界＝認識
- 3次元：高さや面積がある立体の世界＝現実
- 4次元：時間軸の加わった世界＝時間
- 5次元：いくつもの現実がある世界：??

「できない」は次元を上げることで「できる」に変わる



## 2. 5次元とパラレルワールド

「5次元とはいくつもの3次元が重なり合った世界」



私が生きる3次元とは別の3次元が無数に存在している＝パラレルワールド

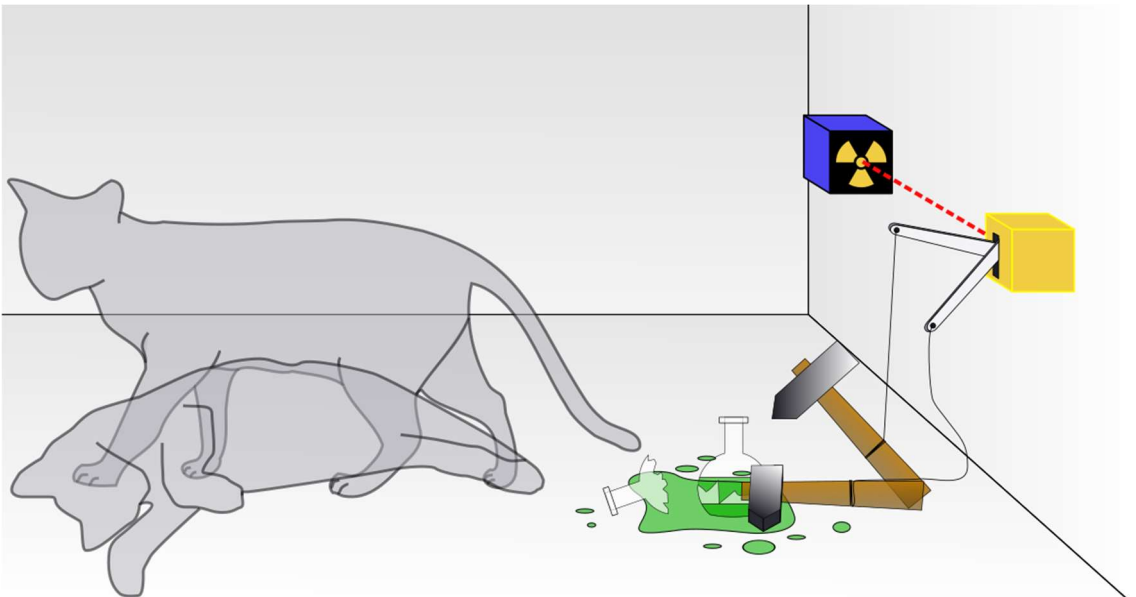
⇒無数の3次元を行き来（ワープ）する力は重力？と思い（仮説）

5次元＝思った瞬間にすべてが現実化する世界

### ■ 「シュレディンガーの猫」による思考実験

量子の世界では「生きた猫」と「死んだ猫」が重なり合っている（多元的世界）

⇒「観測」によって決定される ⇒私たちの世界も「観測」した世界



• どのような世界を「観測」するのか？～宝くじの思考実験～

「私は今、3億円を手に入れています。そして誰かにあげたくて仕方ありません。

そこで、あなたの後ろに29人が並んでいるのですが、先頭にいるあなたは私からいくらでももらう権利があります。後ろの29人も同様ですが、私は3億円しか持っていないので、なくなったら終わりです。さて、先頭のあなたは私にいくら下さいと言いますか？」

- ① 3億円
- ② 1億円
- ③ 1000万円
- ④ 100万円
- ⑤ 10万円
- ⑥ 1万円
- ⑦ お任せ

「観測」した世界が、私の現実

なぜ、そのような「観測をするのか？」

⇒2次元の「認識」がそうさせている＝ピラミッドシステム

「〇〇する価値がない」

• ピラミッドシステムを破壊するためには「0次元」に立ち戻る

⇒「空（くう）」＝生と死が重なりあった世界

※瞑想とは死のモデリングである（Q）

### 3. 「多次元」から月収 100 万円を得る方法

<0 次元>

座標軸の原点であり、すべてのスタート、、、しかし「実体」はない

<1 次元>

「自我」の芽生え=われ思う、「私」と「私以外」が分かれる

<2 次元>

自我が複雑化して「認識」が生じる=現実世界的设计図

「認識」できるものだけで世界は成り立っている ex.宇宙人はいる?

「月収 100 万円」という设计図を作る

<3 次元>

「認識 (设计図)」を元に作られた「現実」の世界⇒月収 100 万円の世界

<4 次元>

2 次元の「認識」を「時間」の軸から書き換える

「月収 100 万円」になるとどんな生活が広がりますか?

( )

「月収 100 万円」になるまでにどんなことをしましたか?

( )

<5 次元>